

第 14 回植物病害診断教育プログラム 開講のお知らせ

植物病理学は、病原体の病原性や植物の病気に対する抵抗性などを研究する基礎的な分野から、如何にして病気を抑えるかを研究する応用的な分野までを含む非常に幅の広い学問です。その中で植物病害の診断技術は最も基本的なものといえます。植物病理学の専門教育や基本的な実験手法を学んでこなかった方々が、農薬会社や種苗会社のような植物病理学に関連した企業や県や国の試験研究機関の技術者に配属された場合、農業現場で植物病害の診断の必要性に直面します。

日本植物病理学会では、植物病理学の最も基本的な技術である「病害診断の技術」を学んでいただき、少しでも植物病理学の楽しさに触れて貰おうと、平成 16 年度から毎年教育プログラム（現在は植物病害診断教育プログラム）を開講してきております。本年度は、本プログラムでは初の試みとしてダニ類の診断のプログラムを組んでおります。本プログラムにご興味のある方の参加を募ります。なお、受講者には修了証を交付します。

主催：日本植物病理学会

共催（予定）：日本ダニ学会、日本線虫学会、農研機構北海道農業研究センター

受講対象： 本学会会員と非会員（若手・社会人を優先します）

募集定員： 20名

開催時期： 平成30年8月27日（月）から8月31日（金）までの5日間

開催場所： 北海道大学農学部
北海道農業研究センター

受講費用： 本学会会員 20,000 円（学生は 10,000 円）
非会員 40,000 円（学生は 20,000 円）
（旅費・宿泊費は別、宿泊等は各自でお願いします）

情報交換会費： 6,000 円程度（予定） 場所未定

申し込み： 6月25日（月）～7月9日（月）に申し込んでください。

実行委員代表 近藤則夫まで、メール(norikon@res.agr.hokudai.ac.jp)でお願いします。

氏名、勤務先（学校名）とその所在地、メールアドレス、電話番号、情報交換会出席の有無、受講希望理由を明記の上、6月25日（月）以降に申し込んで下さい（事前の申し込みは受け付けません）。

問い合わせ： 近藤則夫まで、メール(norikon@res.agr.hokudai.ac.jp)あるいは眞岡哲夫まで、メール(maokat@affrc.go.jp)でお願いいたします。なお、受講予定者には、後日詳細情報をお知らせします。

プログラム

8月27日(月)	北海道大学農学部	
15:00	開会挨拶	近藤 則夫(北海道大学)
	学会長挨拶	久保 康之(京都府立大学)
15:10	農学部見学・説明	
18:00	情報交換会	
8月28日(火)	北海道農業研究センター(羊ヶ丘)	
9:00	A組:線虫の診断	奈良部 孝(北海道農業研究センター)
	B組:カブリダニ・ハダニ類の診断	豊島 真吾(北海道農業研究センター)
8月29日(水)		
9:00	A組:カブリダニ・ハダニ類の診断	豊島 真吾
	B組:線虫の診断	奈良部 孝
17:30	ジンギスカンパーティー(希望者のみ)	
8月30日(木)		
9:00	<i>Rhizoctonia</i> の診断	三澤 知央(道南農業試験場)
13:00	<i>Phytophthora</i> の診断	秋野 聖之(北海道大学)
8月31日(金)		
9:00	ウイロイドの診断	畑谷 達児(北海道大学)
12:00	修了証授与式・閉会挨拶	

第14回植物病害診断教育プログラム実行委員会
近藤則夫(実行委員代表)、秋野聖之、眞岡哲夫